

# 平成 28 年度 定期監査結果報告書

## 第 1 監査の概要

- 1 監査の種類 地方自治法第 199 条第 1 項、第 2 項及び第 4 項の規定に基づく監査
- 2 監査の対象 生涯学習部  
(生涯学習総務課・少年自然の家、学校教育課、教育支援課・  
教育相談室、生涯学習センターゆとろぎ、スポーツ推進課・体育館、  
図書館、郷土博物館)
- 3 監査の範囲 平成 28 年 4 月 1 日から 12 月 28 日までに執行された財務に関する事  
務及びその他関連する事務事業等
- 4 監査の期間 平成 29 年 1 月 10 日から平成 29 年 3 月 10 日まで  
(説明聴取日 平成 29 年 1 月 19 日)
- 5 監査方法・主眼 監査にあたっては、財務に関する事務及びその他関連する事務事業等  
が法令等に準拠し、適正かつ効率的に執行されているかどうかを主眼  
として、書類審査、実地調査、説明聴取を実施した。

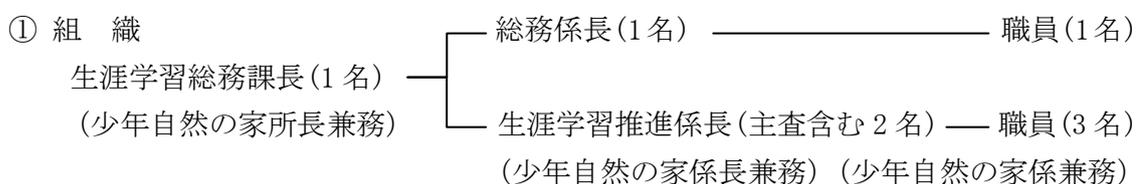
## 第 2 監査の結果

監査対象の各課の結果は、以下のとおりである。

なお、組織、所管の概要及び平成 28 年度主要事務事業の成果は、平成 28 年 12 月 28  
日現在のものである。

### 1 生涯学習総務課・少年自然の家

#### (1) 組織及び所管の概要



#### ② 概要

教育委員会運営、入学資金融資、学校施設維持管理、社会教育委員運営、少年自  
然の家管理、生涯学習基本計画後期基本計画策定、社会教育関係団体認定・補助  
金助成 等

(2) 平成 28 年度主要事務事業の成果

① 生涯学習基本計画後期基本計画の策定

<b>【目標(計画)】</b> 生涯学習基本計画の後期 5 年間の基本計画を策定し、循環型の生涯学習社会の実現を目指す。
<b>【取り組み状況】</b> 生涯学習基本計画推進懇談会 4 回、生涯学習推進委員会作業部会 4 回、生涯学習推進委員会 8 回、生涯学習審議会 8 回を経て、12 月 19 日に答申を行い、今後、意見公募手続を経て、3 月の策定に向けて作業を進めている。

② 「はむらの教育」のカラー化

<b>【目標(計画)】</b> 「はむらの教育」(年 6 回発行)のカラー化に伴い、写真等を活用して見やすい工夫を図るとともに、生涯学習という視点から内容の充実に努めていく。
<b>【取り組み状況】</b> 5 月からカラー化し、見やすく、内容の充実に努めている。

③ 小・中学校防犯カメラ等交換工事

<b>【目標(計画)】</b> 平成 18 年度に各学校の校門等に設置した防犯カメラを東京都の補助金制度を活用して計画的に更新する(平成 28 年度 4 校、29 年度 3 校、30 年度 3 校)。
<b>【取り組み状況】</b> 6 月に東京都へ交付申請し、7 月に東京都から交付決定され、9 月に業者が決定して 12 月に工事が完了した(羽村西小学校、富士見小学校、羽村第二中学校、羽村第三中学校)。

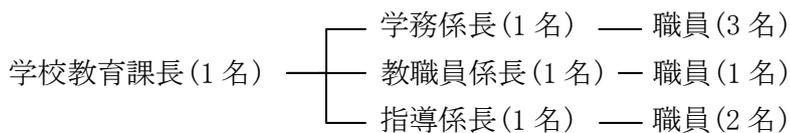
(3) その他

- ① 歳入歳出予算の執行について、提出された資料と関係書類を照合した結果、おおむね適正に執行されているものと認められた。
- ② 郵券(切手)については、その現物と受払台帳の残高との照合を行った結果、おおむね適正な管理が行われているものと認められた。
- ③ 公印の管理・使用等は、おおむね適正になされていた。

2 学校教育課

(1) 組織及び所管の概要

① 組織



② 概 要

学校コンピューター管理、学籍・就業援助、学校保健・給食管理、学校配当予算管理、教職員人事（昇任選考・業績評価・成績昇給含む）、教職員服務監督、教職員給与支給（旅費・通勤手当含む）、教職員福利厚生、教育計画・課程管理、学習・生活指導、教職員研修、教科書採択、小中一貫教育推進 等

(2) 平成 28 年度主要事務事業の成果

① 学力ステップアップ推進地域指定事業

（算数・数学を中心とした学力向上の取り組みの推進）

<p><b>【目標(計画)】</b> 算数・数学を中心とした学力の向上を図るため、授業改善の取り組み、学習支援・補習指導体制の確立、一人ひとりに着目した成果検証を行い、3年間継続した取り組みで算数・数学における教員の指導力向上、児童・生徒の基礎学力の定着を図る。</p>
<p><b>【取り組み状況】</b> 算数・数学授業力向上アドバイザーの学校巡回による授業改善への指導、小中学校への授業支援や放課後補習指導を行う学習サポーター及び算数・数学学習サポーターの配置、学校定着度調査等の実施、学力向上連絡協議会の開催等の取り組みを行っている。</p>

② 学校図書館総合システムの拡大

<p><b>【目標(計画)】</b> 学校図書貸出作業や統計処理の合理化を図るとともに、学校図書館司書を活用した図書教育の充実を図るほか、図書館と連携強化を図り、図書手帳を活用する等により、子どもの図書機会の向上を図る。</p>
<p><b>【取り組み状況】</b> 学校図書館総合管理システムについては、前年度に導入済みの羽村東小学校に続き、栄小学校、松林小学校、武蔵野小学校の整備が完了した。 なお、松林小学校は蔵書追加により、図書電子化を実施中である。</p>

③ オリンピック・パラリンピック教育の推進

<p><b>【目標(計画)】</b> 東京都教育委員会から「オリンピック・パラリンピック教育推進校」として市内全小中学校が指定され、各校様々な講師を招聘する等、「4つのテーマ（オリンピック・パラリンピックの精神、スポーツ、文化、環境）」と「4つのアクション（学ぶ(知る)、観る、する(体験・交流)、支える)」を組み合わせた取り組みを展開し、オリンピック・パラリンピック教育を推進する。</p>
<p><b>【取り組み状況】</b> 羽村東小学校、栄小学校、武蔵野小学校にて「夢・未来プロジェクト」でオリンピック・パラリンピアン等のアスリートたちとの交流により、スポーツのすばらしさ等を実感する取り組みを実施した。</p>

④ 小中学校部活動の充実

【目標(計画)】

小中学校における課外活動及び部活動に対する支援として、大会参加費、派遣費に関する保護者への補助、音楽コンクール出場に係る楽器運搬自動車借上、外部指導員の配置を図る。

【取り組み状況】

取り組みの成果として、羽村第一中学校の吹奏楽部の全日本吹奏楽コンクール出場、羽村第二中学校の卓球部の関東大会個人出場及び水泳部の関東大会個人100M平泳ぎ5位入賞、羽村第三中学校の女子ソフトテニス部の関東大会団体出場が挙げられる。

⑤ スーパーアクティブスクール事業

【目標(計画)】

東京都教育委員会では、中学生の体力が全国最低水準であることから、平成32年度までに平均値以上を目標として、都内中学校62校を指定校とし、体力向上に係る研究開発を行い、生徒の体力向上を目指している。

【取り組み状況】

市内では羽村第一中学校が指定を受け、課題である走ること、体幹を鍛えることについて、外部講師を招聘したトレーニングを10月～12月の授業で実施し、その取り組みを他校へ発信している。

なお、成果として2年生対象の東京駅伝の選手選考会においては例年の記録を上回り、また1年生の体育の記録から持久力の向上が図られた。

⑥ 英語教育推進地域事業

【目標(計画)】

今後、対応が必要となる小学校英語教科化に向け、先行実施ができるよう準備を整えていき、現在配置しているALTの拡大、先進校視察、講師派遣による指導助言等により、指導体制や学習環境の強化及び授業改善を図る。

【取り組み状況】

ALTの配置時間拡充、また、新たな取り組みとして、「ALTと遊ぼう」を小学校全7校、「ALTと過ごそう」を小学校2校で実施している。

⑦ 道徳教育推進拠点校事業

【目標(計画)】

学校指導要領等の一部改正による「特別の教科 道徳」の実施に向け、指導内容の先行実施を行う等、道徳教育に先進的に取り組み、研究開発等を行う道徳教育推進の中核的な役割を担う学校として、東京都道徳教育推進拠点校を設置する(松林小学校、羽村第二中学校)。

【取り組み状況】

東京都道徳教育推進拠点校である松林小学校、羽村第二中学校において、外部講師を招聘し、校内研修、講演を実施している。

(3) その他

- ①歳入歳出予算の執行について、提出された資料と関係書類を照合した結果、おおむね適正に執行されているものと認められた。
- ②郵券（切手）については、その現物と受払台帳の残高との照合を行った結果、おおむね適正な管理が行われているものと認められた。
- ③公印の管理・使用等は、おおむね適正になされていた。

3 教育支援課・教育相談室

(1) 組織及び所管の概要

① 組織

教育支援課長(1名) — 特別支援教育係長(1名) — 職員(1名)  
(教育相談室長兼務) (教育相談室係長兼務) (教育相談室係兼務)

② 概要

特別支援教育就学支援委員会・特別支援教育入室及び通級指導学級入級支援委員会運営、就学相談、教育相談室施設・設備管理、研修・講演会運営 等

(2) 平成 28 年度主要事務事業の成果

① 多様なニーズに応じた特別支援体制（インクルーシブ教育システム）の構築

【目標(計画)】

就学前から就労に至るまで多様なニーズを受け止めた共生社会の形成に向けた特別支援教育の推進体制（インクルーシブ教育システム）の構築を進める。

【取り組み状況】

多様な学び場としての特別支援学級、特別支援教室（小学校）、通級指導学級（中学校）の利用児童・生徒は増加しており、通常の学級等における支援体制についてもきめ細やかな支援体制を整えた。

また、学校全体で取り組むという特別支援教育への教員の意識や資質を高めるため、全小中学校で講師派遣による校内研修を実施しており、研修会への参加教員は増加傾向にある。

② 特別支援教室の推進【学校教育課・教育支援課】

【目標(計画)】

全小学校で「特別支援教室」事業の本格実施、指導の充実を図るとともに、全小中学校において発達障害（高機能自閉症、学習障害・アスペルガー症候群、ADHD）及び疑いの恐れのある児童・生徒の支援体制の整備と指導の充実を図る。

【取り組み状況】

「特別支援教室」の本格実施に伴い、在籍校にて支援を受けられ、適応が図られてきている児童が増加した。

また、巡回システムを新たに構築することにより、在籍校教員、巡回指導教員、専門員等、支援に関わる者の連携が図られ、指導の効果が表れてきている。

③ 特別支援教育支援員の配置の充実【学校教育課・教育支援課】

<b>【目標(計画)】</b> 通常学級に在籍する特別な支援が必要な児童・生徒への支援を充実させるとともに、特別支援教育充実における個別指導のための充実計画に応じて、特別支援教育支援員を全小学校及び羽村第二中学校に各1名配置する。
<b>【取り組み状況】</b> 特に特別支援教育支援員の配置が必要な小学校においては、校長の具申により2人目を配置し、支援体制及び学校・学級運営の充実を図った。

④ 学校と家庭の連携推進事業【学校教育課・教育支援課】

<b>【目標(計画)】</b> いじめ、不登校、児童虐待等、生活指導上の課題に対応するために、地域全体で取り組む教育体制や学校に即した効果的な取り組みの実現を図るため、まずは羽村第二中学校において、より効果的な方策を検討し、問題行動等の改善に向けた取り組みを行う。
<b>【取り組み状況】</b> 当該中学校において、不登校の出現率は当市及び都内中学校と比べて低い傾向となり、特に1年生の出現率については低い状況で推移している。

(3) その他

- ① 歳入歳出予算の執行について、提出された資料と関係書類を照合した結果、おおむね適正に執行されているものと認められた。
- ② 郵券(切手)については、その現物と受払台帳の残高との照合を行った結果、おおむね適正な管理が行われているものと認められた。

4 生涯学習センターゆとろぎ

(1) 組織及び所管の概要

① 組織

ゆとろぎセンター長(1名) — ゆとろぎ係長(1名) — 職員(5名)

② 概要

市民の会・協働事業運営協議会運営、市民の会(芸術鑑賞部会、学習・文化部会、展示部会、情報発信部会)事業協働運営、自主事業運営、施設・設備・行政財産等管理、窓口業務管理 等

(2) 平成 28 年度主要事務事業の成果

① HAMURA メリーリボン演劇祭

<p><b>【目標(計画)】</b> 市内で活動する演劇関係者及び活動支援者が一堂に会して公演を行い、交流を図るとともに、演劇の質の向上及び発展、並びに文化の創造と高揚を図る。</p>
<p><b>【取り組み状況】</b> 7月23日(土)の公演に向け4月からの短い準備期間の中で、出演5団体と打合せを重ねながら協力し、公演日には初めての演劇祭にも関わらず延べ510人が入場していただいた。 入場者のアンケート等から運営面の反省点が多くあったが、入場者の年代の偏りがなく、また中学生から60代が所属する劇団までの幅広い世代間の交流が図られ、演劇活動の発展に寄与することができた。</p>

② 子ども体験塾「真夏の北極・南極展」

<p><b>【目標(計画)】</b> 現地で調査・研究している様々な分野の最先端科学に接することで、子どもたちの夢を育む機会とする。</p>
<p><b>【取り組み状況】</b> 羽村・青梅・福生の3市で体験塾実行委員会を組織し、国立科学博物館や国立極地研究所等の協力のもと、8月16～21日の期間の中で、北極・南極に生息する動物のはく製や南極観測隊装備品の展示、ワークショップ、-20℃極寒体験等を実施した。 来場した子どもや保護者に日常生活とかけ離れた環境の体験や生態に関する知識を提供でき、科学技術や環境問題への関心を高めるとともに、夢を育む事業となった。</p>

③ 伝統文化交流事業 in ゆとろぎ

<p><b>【目標(計画)】</b> 全国的に有名な伝統文化公演を実施する中で、出演者との交流を通して羽村の文化の醸成を図るとともに、西多摩で育まれた貴重な郷土芸能の保存や育成の一助とする。</p>
<p><b>【取り組み状況】</b> 6月25日に「おわら風の盆と西多摩の郷土芸能」と題して、毎年好評いただいている「おわら風の盆」に加え、日の出町に伝わる「鳳凰の舞」と羽村太鼓普及会による演奏を合わせた公演として実施し、639人に入場いただいた。</p>

④ 第 47 回羽村市文化祭

<p><b>【目標(計画)】</b> 市民による文化活動の成果を一堂に集めて発表・交流の場とし、羽村の文化の醸成を図る。</p>
<p><b>【取り組み状況】</b> 10月7～30日、11月3日の期間にて、展示28団体・3連盟・個人1名、ホール45団体が発表を行い、小中学生音楽フェスティバルを含めて15,188人に来場いただいた。 今回は初の試みとして、プロの声楽家と市民合唱団による特別企画ファンタジー音楽劇に挑戦し、合唱団として52人の参加があり、練習を重ね全員が心を一つにして本番当日を迎えることができ、文化創造の新たな一歩につながった。</p>

(3) その他

- ①歳入歳出予算の執行について、提出された資料と関係書類を照合した結果、おおむね適正に執行されているものと認められた。
- ②郵券(切手)については、その現物と受払台帳の残高との照合を行った結果、おおむね適正な管理が行われているものと認められた。
- ③公印の管理・使用等は、おおむね適正になされていた。

5 スポーツ推進課・体育館

(1) 組織及び所管の概要

① 組 織

スポーツ推進課長(1名) — スポーツ推進係長(1名) — 職員(2名)  
(体育館長兼務) (体育館係長兼務) (体育館係兼務)

② 概 要

スポーツ推進委員協議会運営、事業調整・運営、施設・設備管理、窓口業務管理、学校開放用施設管理、社会教育関係団体補助金受付 等

(2) 平成 28 年度主要事務事業の成果

① スポーツを通じた健康づくりの推進

<p><b>【目標(計画)】</b> 各種スポーツ事業や健康づくり教室等を実施し、市民の健康づくりに貢献していく。</p>
<p><b>【取り組み状況】</b> 市民体育祭には延べ 4,132 人、小学生ドッジボール大会には延べ 425 人に参加いただいた。 また、10～12 月にかけて実施したダイエット教室では、健康課の栄養士や保健師の協力のもと、スポーツ指導と栄養や休養の大切さを学んでいただき、スポーツを通じて健康的にやせるための知識を習得していただくことができた。</p>

② 2020年東京オリンピック・パラリンピックに関する事業の推進

<b>【目標(計画)】</b> 東京オリンピック・パラリンピックの気運醸成に努めていく。
<b>【取り組み状況】</b> 市民体育祭ではオリンピックを招聘し、オリンピックでの貴重な体験談を聞くことができ、世界の頂点をめざすスポーツのすばらしさを肌で感じていただくことができた。 また、他にもスポーツ事業等で専用ブースを設けて競技種目を紹介し、気運の醸成につなげることができた。

③ 多摩・島しょスポーツ習慣定着促進事業

<b>【目標(計画)】</b> スポーツ習慣定着に向けた事業を推進していく。
<b>【取り組み状況】</b> 走り方教室(初心者編、競技力向上編)、体幹教室、障害者スポーツ歩き方教室等の事業を通して、小学生から高齢者までの幅広い年齢層の方々に参加していただくことができた。

(3) その他

- ① 歳入歳出予算の執行について、提出された資料と関係書類を照合した結果、おおむね適正に執行されているものと認められた。
- ② 郵券(切手)については、その現物と受払台帳の残高との照合を行った結果、おおむね適正な管理が行われているものと認められた。
- ③ 公印の管理・使用等は、おおむね適正になされていた。

6 図書館

(1) 組織及び所管の概要

① 組織

図書館長(1名) — 図書館係長(1名) — 職員(6名)

② 概要

図書館協議会運営、図書館資料(図書・視聴覚等)選定・収集・整理、事業運営、企画展示、本館及び分室等施設・設備管理、窓口業務管理 等

(2) 平成28年度主要事務事業の成果

① 第三次羽村市子ども読書活動推進計画の策定

<b>【目標(計画)】</b> 親子で読書を楽しむ環境を整え、子どもの自主的、自発的な読書週間を培うことを目的とする。
<b>【取り組み状況】</b> 9~12月に3回の策定委員会で計画内容を審議した。 また、10月及び12月に図書館協議会にて計画案に対する意見を聴取した。 なお、今後は2月に市民意見公募、3月に計画策定・公表を実施する予定である。

## ② ビジネス支援コーナーの設置

### 【目標(計画)】

産業環境部が進めている創業支援事業と連携を図り、相互の利用者拡大と市民サービス及び利便性を向上させる。

### 【取り組み状況】

5月から関連資料の整理・図書購入をはじめ、6月に設置作業(蔵書点検休館中)を実施し、7月からビジネス支援コーナーを開設した。12月末までに約700冊の資料の貸出があり、起業等を計画している市民等への知識の支援が行えた。

## ③ 子どもの読書活動の推進

### 【目標(計画)】

第二次子ども読書活動推進計画に掲げた事業の執行を通して、子どもの自主的、自発的な読書環境を培うため、図書館で展開中の読み聞かせ、児童文学講演会、読書手帳の活用、また学校図書館との連携を図る。

### 【取り組み状況】

読み聞かせやお話し会等の事業は滞りなく実施しており、子どもの読書を推進する後押しとなっている。

また、読書手帳についても読書の意欲づけに効果的であり、11月に4人を表彰した。

## (3) その他

- ①歳入歳出予算の執行について、提出された資料と関係書類を照合した結果、おおむね適正に執行されているものと認められた。
- ②郵券(切手)については、その現物と受払台帳の残高との照合を行った結果、おおむね適正な管理が行われているものと認められた。
- ③公印の管理・使用等は、おおむね適正になされていた。

## 7 郷土博物館

### (1) 組織及び所管の概要

#### ① 組 織

郷土博物館長(1名) — 郷土博物館係長(1名) — 職員(再任用含む2名)

#### ② 概 要

文化財保護審議会運営、郷土博物館資料収集・整理・保管、文化財保護、事業運営、企画展示、施設・設備管理、窓口業務管理 等

(2) 平成 28 年度主要事務事業の成果

① 多摩・島しょ体験塾「発掘調査体験」の実施

<b>【目標(計画)】</b> 青梅市との共催事業として、小学校 4 年生から高校生までもを対象に、両市ともに参加者を各 10 人以上募る。
<b>【取り組み状況】</b> 参加者は羽村市 8 人（青梅市 5 人）であり、事前学習（7/24）や発掘作業体験（7/27～7/30）、整理体験（8/2・8/3）、修了式（8/3）を実施し、事業報告書を作成して 12 月 21 日に参加者等へ配付した。

② 羽村堰の文化的価値の周知

<b>【目標(計画)】</b> 事業ごとに成果目標を設定する（入館者数等）。
<b>【取り組み状況】</b> 常設展示室に玉川上水関係パネルを展示し、18,688 人（大人 8,283 人、小人 10,405 人）に入館いただいた。

③ 資料収蔵スペースの確保

<b>【目標(計画)】</b> 現在、限界にきている収蔵スペースについて、市史編さん事業や歴史的公文書の保存・管理を見据えて増設を検討する。
<b>【取り組み状況】</b> 情報収集・内容の検討を進め、試案原案の調整を図っている。

④ 埋蔵文化財情報の地図データ

<b>【目標(計画)】</b> 過去の調査結果をGISデータ化し、問い合わせへの迅速かつ合理的な対応を図るとともに、事務の専門性の緩和を進める。
<b>【取り組み状況】</b> 情報収集や試案の検討を図っている。

(3) その他

- ① 歳入歳出予算の執行について、提出された資料と関係書類を照合した結果、おおむね適正に執行されているものと認められた。
- ② 郵券（切手）については、その現物と受払台帳の残高との照合を行った結果、おおむね適正な管理が行われているものと認められた。
- ③ 公印の管理・使用等は、おおむね適正になされていた。

8 総括

各課の財務における事務及びその他関連する事業等について監査した結果、各事務事業とも法令に準拠し、市の予算及び実施計画等に基づいて実施されており、おおむね適正かつ効率的に執行されていると認められた。

なお、監査における個別の意見等は、以下のとおりである。

- 生涯学習部においては、循環型の生涯学習社会の実現をめざし、生涯学習基本計画の後期基本計画に取り組んでいる。学習・教育施策を展開していくためには、市民、団体、行政等が連携・協働して取り組み、充実を図ることが重要である。その視点において、生涯学習部ではゆとりぎ協働事業運営市民の会、体育協会等、様々な団体と協働しており、大変評価できるものである。

今後も継続して取り組むことで、幼児から高齢者まで市民一人ひとりが豊かな人生を送ることができるよう、生涯学習分野の施策推進を期待したい。

- 学校教育においては、すべての中学校区で小中一貫教育を実施してから5年目となる。保護者を対象としたアンケートでは、小中一貫教育への肯定的な評価が高まっている傾向にあり、着実に成果を上げていることは大変評価できるものである。

今後もさらに各中学校区における小中学校の連携及び相互支援体制等を確立し、羽村らしい特色ある学校教育を推進されることを期待したい。

- 社会が急速に変化する時代の中で、学校教育を含めた生涯学習を取り巻く環境も変化しているが、様々な課題に前向きに取り組み、柔軟に対応していることを確認することができた。

今後もさらに社会が急速に変化することが予想されるため、様々な課題等について、時代の流れに即した適切な対応に努められたい。